

3, 200KL 製品タンク 2 基の使用開始について

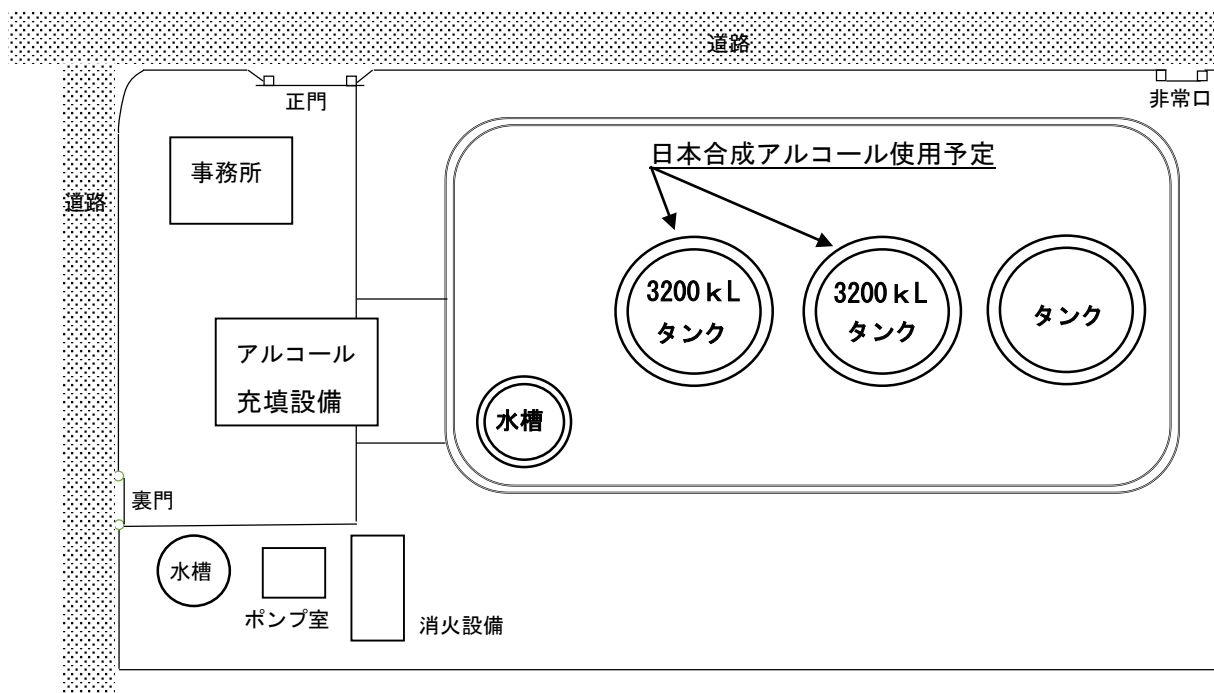
弊社は、従来から合成アルコール市場への安定供給を使命として供給基盤の整備を図ってまいりました。今般、供給体制を一層強化する目的から、日本アルコール産業株式会社の袖ヶ浦作業所を整備し、3, 200KL 製品タンク 2 基を使用することといたします。

これにより、無水及び含水アルコールの製品貯蔵能力が大幅に増加し、中長期的な需要増にも対応できる機動的かつ柔軟な供給体制が構築されるとともに、2023年に予定している定期修理時期の移行を円滑に進めることができることとなります。

もとより、袖ヶ浦作業所を使用するにあたり、製品品質におきましても今までと同様に安心して安全な製品をお客様にお届けいたします。

なお、袖ヶ浦作業所の使用開始時期は 2022 年度からを予定しております。

【袖ヶ浦作業所概略図】



日本合成アルコール株式会社
代表取締役社長 守谷 治